

今月の管内農業情報(田原農業改良普及課)

[2018年1月15日]

12月の農業情報

タイトル アドバイザーが労力確保について発言

とき 平成29年11月21日(火)

ところ JA愛知みなみ本店 役員会議室(田原市)

主体・対象 農村生活アドバイザー協会田原支部(5名)

内容

農村生活アドバイザー協会田原支部は、女性の社会参画活動の取組としてJA愛知みなみ高瀬組合長との懇談会を開催した。支部を代表して5名のアドバイザーが「労働力確保」について意見を述べた。

懇談会の開催に向けて、支部役員らは年度初めからテーマの選定、学習会の開催、会員の意見集約をして、提言内容を取りまとめた。懇談会ではアドバイザーから、雇用について「外国人研修生とのトラブル、日本人パートの高齢化、賃金の負担増加」に不安を抱えている背景を説明し「組織的に働き手を募集・斡旋する必要がある」と提言した。高瀬組合長からは「労働力確保は大きな課題であり、農業地域の現状に合わせた雇用制度の改革を行政にも要望していきたい」との発言があった。

懇談会后、アドバイザーから「初めての経験で緊張した。アドバイザーとして意見を地域に伝えていく必要がある」との感想が聞かれた。今後も農業改良普及課はアドバイザーの提言活動を支援する。



懇談会の様子